

当事者として、性の多様性を認め合える共生社会をめざして活動



ふじい わたる
藤井 航

* LGBTQ スピーカー

* 高校講師・公認心理師・思春期保健相談士

■プロフィール

1990 年米国にて出生。神奈川県横須賀市で育つ。

関西学院大学神学部に入學。在學中に性別変更に向け治療を開始し、同時に 2012 年から講演活動を開始。2010 年よりホルモン投与、2013 年性別適合手術を受ける。戸籍変更後は東京の一般企業に就職。退職後にパートナーと結婚し、現在は心理師として児童福祉に携わりつつ、ジェンダーセクシュアリティの選択授業講師として関西学院高等部に勤務。

主に小・中・高・大と関西を中心とした教育機関で生徒・先生向けに、自分の体験を含む講演活動を行うとともに、「ジェンダー・セクシュアリティとは何か」自分の中にある“性”を探求しながら、学校におけるジェンダー教育、また思春期の児童・生徒に対する性教育の在り方などの実践研究を行う。また「キリスト教と性」についてもキリスト教を信じる当事者としても探求し発信している。

主な講演テーマ

1. 自分の“性”を生きること～多様な性のかたち～/ライフストーリー
2. ジェンダーセクシュアリティ教育と実践
3. キリスト教とセクシュアリティ

私たちにはそれぞれにしかない「自分だけの性」があるのでは？という問いから自分自身のライフストーリーを中心にお話しします。日常にあるジェンダーについて、また性の多様性に関する知識に関する内容なども含め、さまざまなカテゴリーも含めた“自分の性”を考えるきっかけづくり、また自分の中にある固定観念を知り、私たちには『違い』があることについて、共に考えていくことが大切だと考えています。